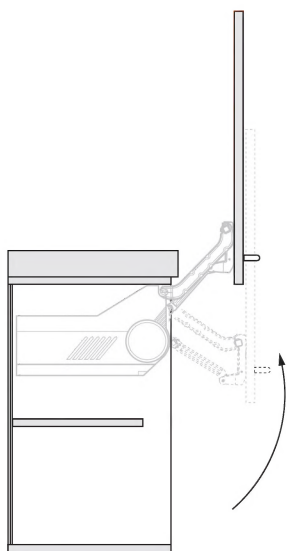
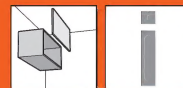


アベントスーリフトシステム

▶アベントスHLーリフトアップ



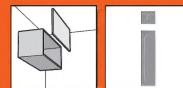
フルアクセス

アベントスHLにより扉は平行に完全の上に持ち上がるので、キャビネット内部へのアクセスが楽です。いろいろなレバーアームにより、低めの位置にあるキャビネットでも収納物の取り出しは簡単です。



アベントスーリフトシステム

▶アベントスHLーリフトアップ



スムーズな動きのフラップ



アベントスHLを使うとフラップ扉はキャビネットと平行に持ち上がります。吊り戸棚やツールユニット、電気製品を収納するビルトイン家具等にピッタリです。

- ブルモーションにより楽に静かに閉まります。
- 扉を開けるのも簡単。
- 扉は好きな位置で止めておくことができます。
- キャビネット内部へのアクセスが楽です。
- 吊戸やコーニス部にもピッタリです。
- 少ない種類で幅広く応用できます。
- 取付と調整が簡単です。
- 優れた安定性と耐久性。
- キャビネットから突き出す部品はありません。

扉の開閉は快適



重たい扉や大きい扉でも開閉は楽です。扉は好みの位置で止めた状態にすることができます。

内蔵ブルモーションにより、重い扉や大きい扉でも楽に静かに閉めることができます。

あなたとあなたの顧客を感動させるメリット



優れた耐久性

リフトメカの核を成すのは丈夫なバネセットです。



突き出る部品なし

レバーアームは外せます。家具生産やキッチン据付に便利です。



コーニス部やクラウンモールディング装飾

アベントスHLは高い位置にあるキャビネットやコーニス、クラウンモールディング装飾付きの家具にも使えます。

アベントスーリフトシステム

▶アベントスHLーリフトアップ

▶▶木製扉とアルミフレーム扉



製品



特長

- 素晴らしい開閉時の動き。
ー内蔵ブルモーションによりスムーズに静かに閉まります。
- 扉は無段階に好みの位置に開けた状態にできますので使い勝手が優れています。
- 道具を使わず簡単に取り付けできます。
- 扉の3方向調整可。
- 扉は軽く開閉できます。
- キャビネット高さ300～580mmまで。
- キャビネット幅は1800mmまで。

パワーファクター

適したリフトメカを選定するにはキャビネットの高さとハンドルを含めた扉の重さのデータが必要です。

パワーファクターがボーダーライン上にある時は強めのリフトメカで試作してみてください。

品番一覧

1	リフトメカセット	品番
		20L2100 20L2300 20L2500 20L2700 20L2900
構成部品：		
1a	リフトメカ左右共通	2ヶ
1c	本体カバー左右	2ヶ
1d	丸カバー	2ヶ

2	レバーアームセット	品番
	キャビネット高さ KH(mm)	
	300 - 349	20L3200
	350 - 399	20L3500
	400 - 550	20L3800
	450 - 580	20L3900
構成部品：		
2a	レバーアーム左右	2ヶ
2b	アダプター	2ヶ
2c	スタビライザー用カバー	2ヶ


ハンドルを含む重さ (kg)					
リフトメカセット	キャビネット高さ KH(mm)				
	300 - 349	350 - 399	400 - 550	450 - 580	
	レバーアーム左右				
	20L3200	20L3500	20L3800	20L3900	
20L2100	1.25 - 4.25	1.25 - 2.50			
20L2300	3.50 - 7.25	1.75 - 5.00	1.75 - 3.50		
20L2500	6.50 - 12.00	4.25 - 9.00	2.75 - 6.75	2.00 - 5.25	
20L2700	11.00 - 20.00	8.00 - 14.75	5.75 - 11.75	4.25 - 9.25	
20L2900		13.50 - 20.00	10.50 - 20.00	8.25 - 16.50	

※リフトメカがボーダーライン上にある時は試作してください。

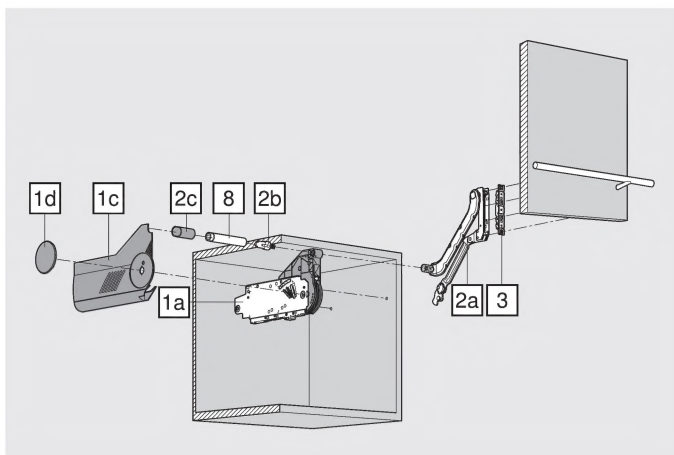
3	前板取付具左右	品番
	スチール	ニッケルメッキ
	木製扉と幅の広いアルミフレーム扉*	20S4200
	細いアルミフレーム扉	20S4200A

*幅の広いアルミフレーム扉は木ネジで止める。

8	楕円形スタビライザーロッド	品番
	カットして使用 長さ1061mm	
	アルミ	楕円形
	切断寸法	キャビネット内寸幅 LW - 120mm

9	スタビライザー連結具		
	キャビネット幅1,219mmから使用		
	アルミ	Ø16mm	20Q091ZA
	 8の切断	キャビネット幅 KB/2 - 158mm	
	キャビネット側板厚み 15 - 19mmの場合		
構成部品：			
9a	連結具		1ヶ
9b	フック		1ヶ
9c	アダプター		2ヶ
9d	専用カバー		2ヶ

詳細な取扱説明書を用意しています。
製品購入の際は必ず事前に弊社へ依頼してください。



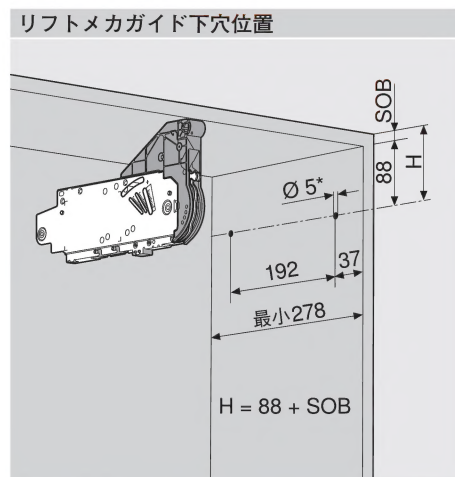
アベントスーリフトシステム

▶アベントスHLーリフトアップ

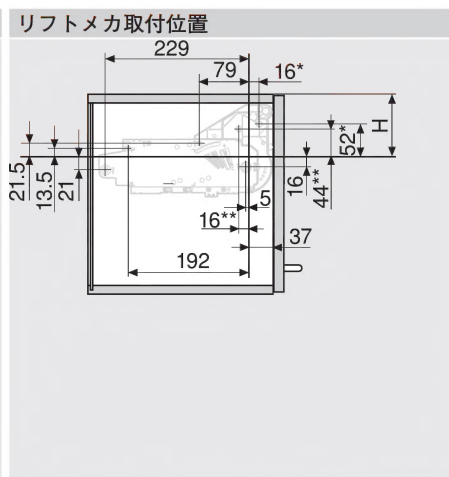
▶▶木製扉・アルミフレーム扉



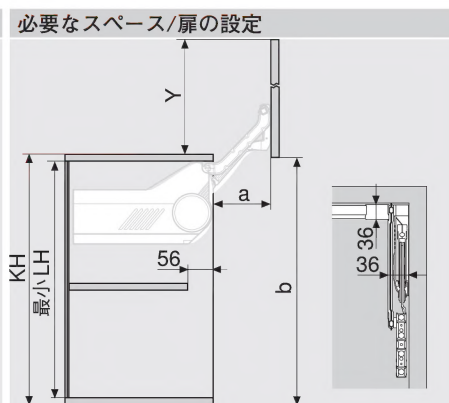
取付寸法



SOB 天板厚み
* 深さ5mm

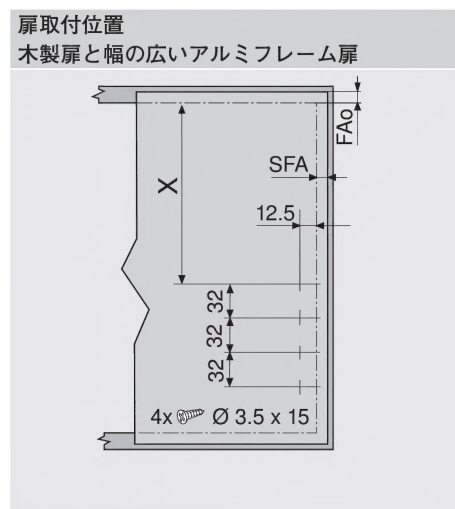


Ø 4 x 35 mmの5本のネジで止める。
* 左
** 右

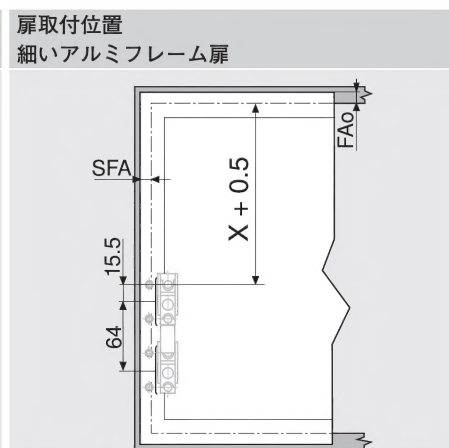


レバーアーム	a (mm)	b (mm)*	最小 LH (mm)*	Y (mm)*
20L3200	114.0	257.0	262.0	264.0
20L3500	146.0	345.0	312.0	352.0
20L3800	178.0	433.0	362.0	440.0
20L3900	210.0	522.0	412.0	529.0

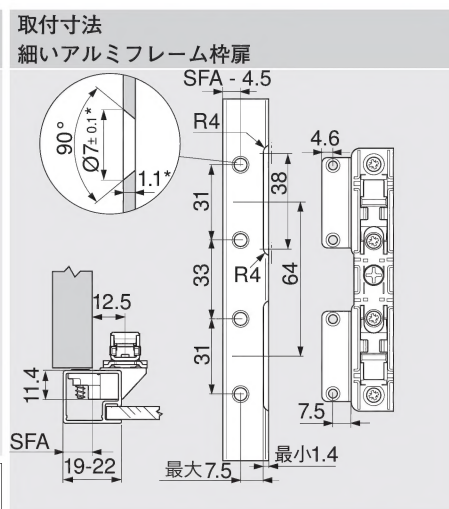
* キャビネット底板隙間0mmの場合



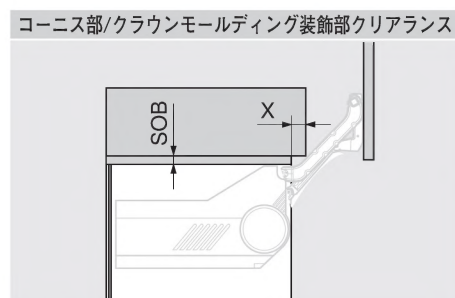
FAo=扉と天板のカブリ
SFA=扉と側板のカブリ
フラップ扉と隣接する壁やキャビネットの間には最小5mmの隙間が必要です。



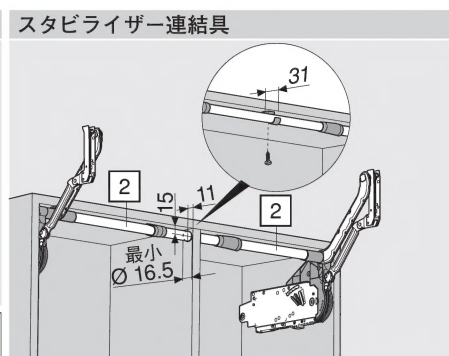
レバーアーム品番	X (mm)
20L3200	153
20L3500	203
20L3800	253
20L3900	303



素材の厚みを変更する時はそれに応じて取付寸法を変更してください。
アルミフレーム厚み19mmの場合はSFA 11~18mm可能。



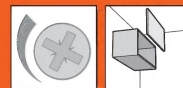
天板厚み	SOB(mm)	X (mm)
16		28
18		30
19		31



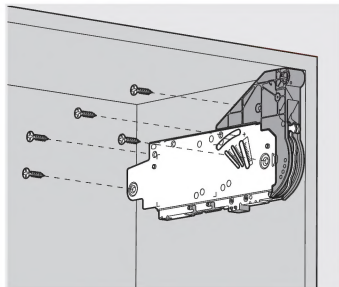
アベントスーリフトシステム

▶アベントスHLーリフトアップ

▶▶取付、取り外し、調整

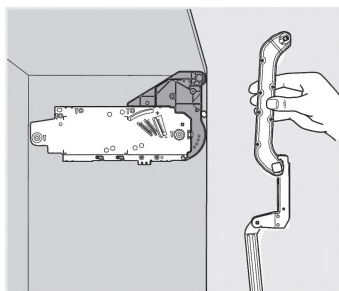


リフトメカ

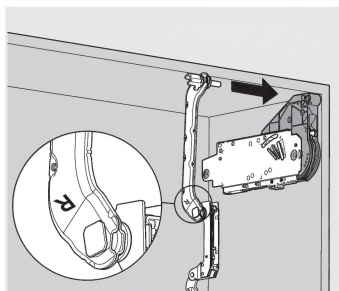


ネジ止め位置は厳守してください。

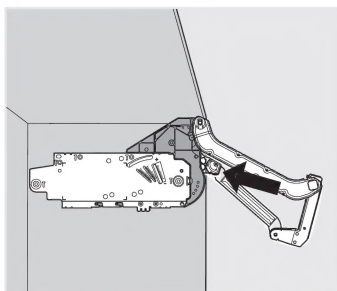
レバーアーム



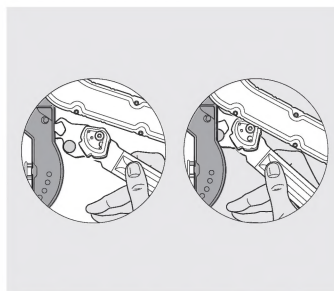
取付



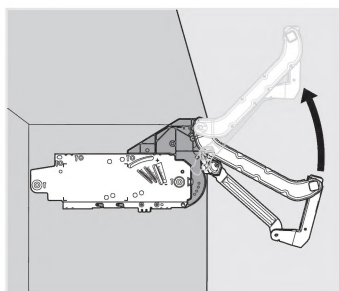
レバーアームのピンをリフトメカ上部の穴に差し込む。



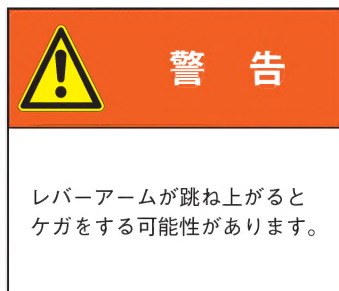
レバーアーム下端をリフトメカ受具に入れる。



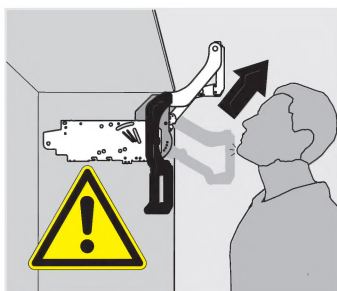
取付後2～3回引いて外れないことを確認してください。



アームをゆっくり上に上げる。



北米市場へ輸出する場合は特別な警告情報が必要です。

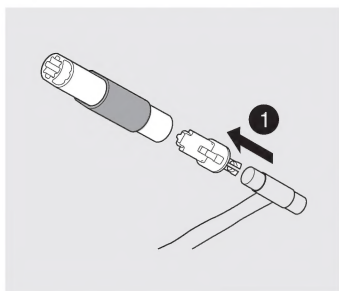


レバーアームが跳ね上がってケガをする可能性があります。

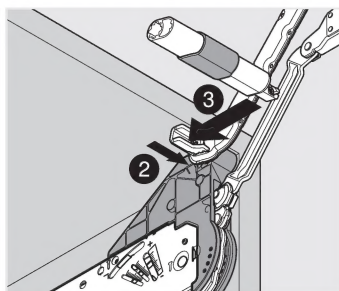


レバーアームは押し下げないで取り外してから作業してください。

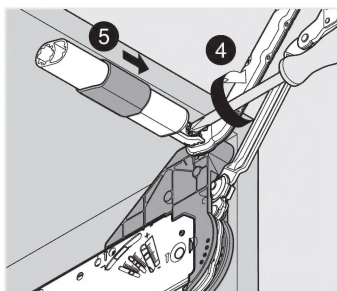
スタビライザー ※スタビライザーは必ず必要です。



コネクターを傷つけないよう打ち込む。



スタビライザーをアームの受け具に入れる。

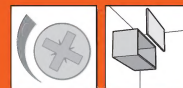


ドライバーでしっかり止める。左右取付後がたついたり外れたりしないことを確認してください。

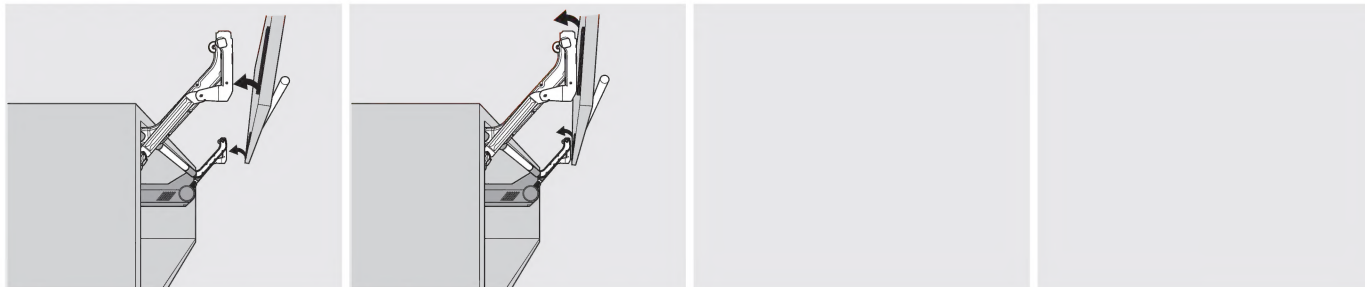
アベントスーリフトシステム

▶アベントスHLーリフトアップ

▶▶取付、取り外し、調整

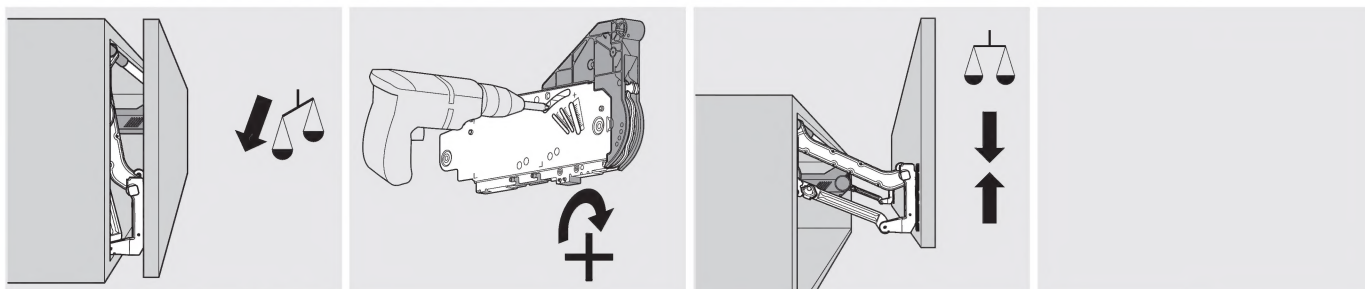


扉の取付

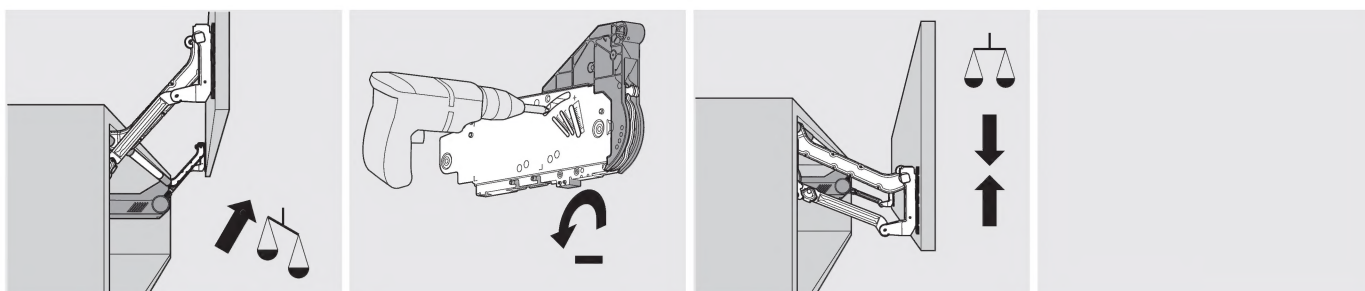


扉裏にネジ止めた前板取付具を 数回開閉して扉が外れないことをレバーアームに押し当てて取り付 確認してください。
ける。

バネの力の調整（専用のポジ2ドライバービットを使用）

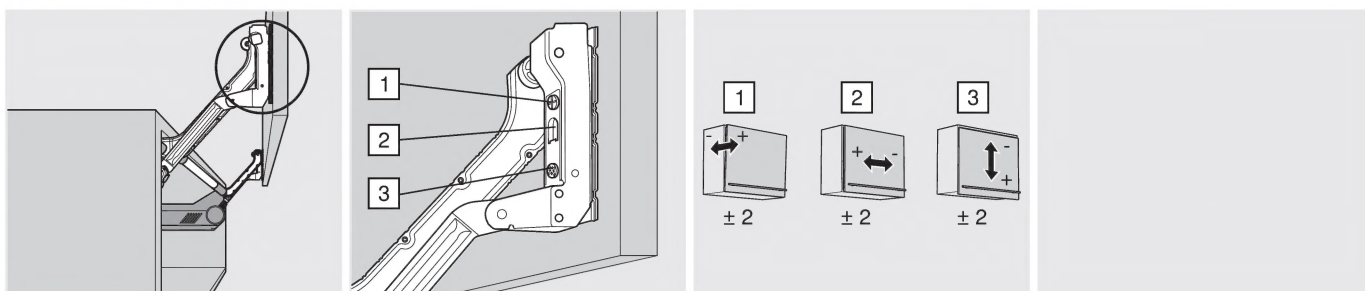


扉が自然と下がる場合はネジを右
へ回してください。



扉が自然と上がる場合はネジを左
へ回してください。

扉の3方向調整



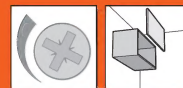
プラスドライバーで扉の奥行、左
右、上下の調整ができます。

調整後、天井や壁、隣接するキャ
ビネット等に干渉しないことを確
認してください。

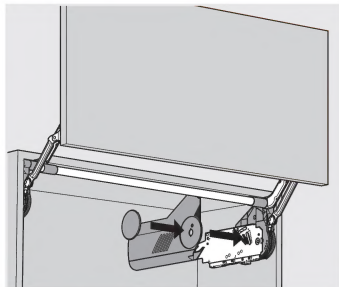
アベントスーリフトシステム

▶アベントスHLーリフトアップ

▶▶取付、取り外し、調整

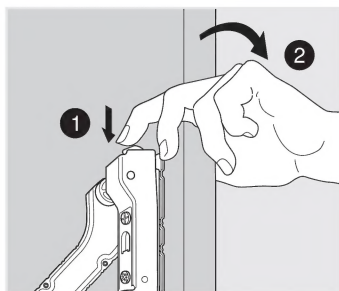


カバー

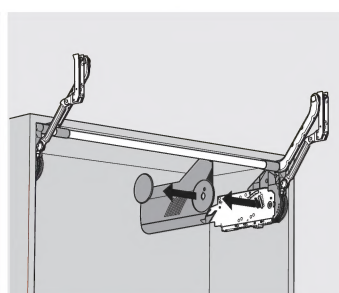
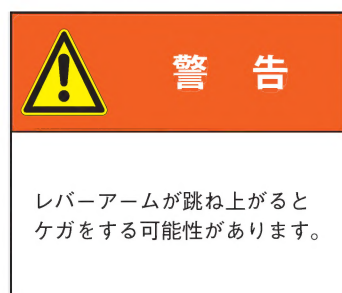
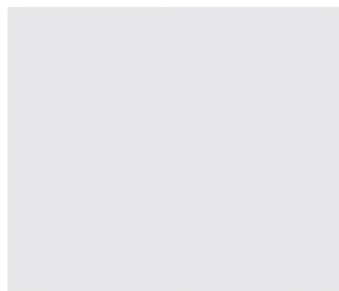
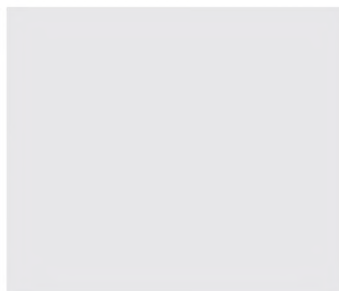
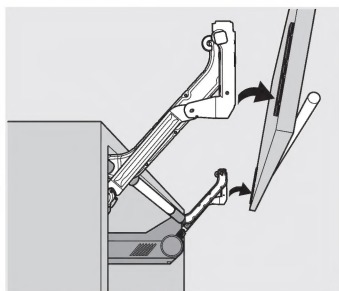


本体カバーと丸カバーの取付

取り外し



扉が落下しないよう保持しながら
レバーアームを前板取付具から取
り外す。

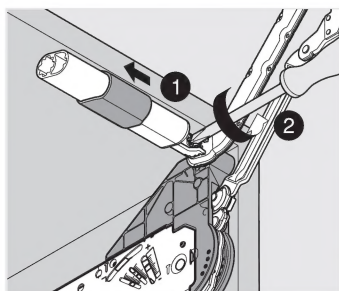


北米市場へ輸出する場合は特別な
警告情報が必要です。

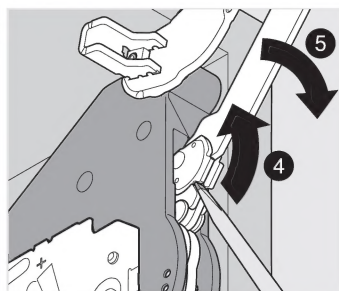
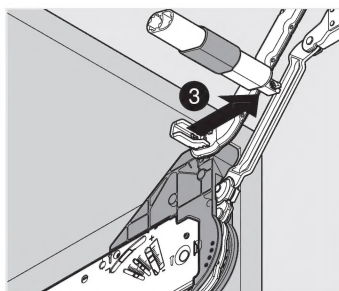
レバーアームが跳ね上がってケガ
をする可能性があります。

レバーアームは押し下げないで取
り外してから作業してください。

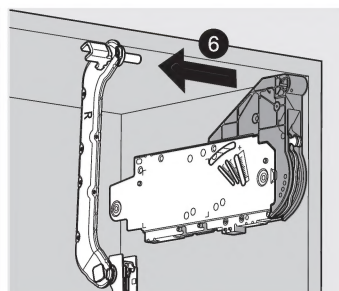
丸カバーと本体カバー左右を外す。



スタビライザー取り外し
ドライバーでネジを回す。



レバーアーム取り外し
マイナスドライバーで振り子ブラ
ケットの爪を上げる。



リフトメカから外す。